

現地での
お願い

復旧・復興が進みつつあるとはいえ、能登は被災地です。地震被害の写真撮影することを良く思わない方もいらっしゃると思いますので、特に人物の写真や個人所有物を撮影する際は住民の方々のご理解を頂けるよう、ご配慮ください。

能登のステキ写真 フォトコンテスト

募集
期間

2024.8.1 Thu ~ 10.10 Thu

結果発表：2024.12月下旬

入賞者数合計

40名

各賞
賞品

グランプリ

1作品……商品券 300,000 円分

特選 2作品……商品券 100,000 円分

入選 5作品……商品券 10,000 円分

佳作 30作品……商品券 3,000 円分

特別賞 2作品……商品券 5,000 円分

テーマ

能登のステキ写真

能登地域で撮影された「ステキ」と思えるような写真をお送りください。

※一般社団法人能登乃國百年之計では、皆さまのスマートフォンなどで撮られた「ステキ写真」をGoogle Photo上で集める取り組みを本年3月から行っております。それらの「ステキ写真」も、撮影の一助として頂ければ幸いです。

発災以前の「ステキ写真」

発災以降の「ステキ写真」



<https://linkmix.co/21808234>



<https://linkmix.co/22950323>

開催にあたり

令和6年能登半島地震によって、能登地域は大きな被害を蒙りました。発災から半年以上が経過した今でも、道路や水道などのライフラインが復旧していない地域もあります。一方で、能登に住む方々は少しずつ復興に向けて歩み始めており、営業を再開する宿泊施設や飲食店も増えつつあります。私たちは、そんな今だからこそ見ることができない風景があり、今でなければ撮れない写真があると考えています。そして、多くの方が地震からの復興に向かう能登の地に足を運び、能登の過去・現在を広く世の中に知らせることが、能登の未来を創ることに繋がると信じています。夏から秋に季節が変わる時期、能登の自然は様々な表情を見せます。また、今年は開催できない地域も多いとはいえ、普段であれば、夏祭り・秋祭りの真っ最中です。能登の美しい風景や景色、そしてそれらと共に生きる人の営みを撮影した作品をご応募ください。皆さまの写真1枚1枚が能登の未来を創ります。写真の力で、能登を応援してください。

一般社団法人能登乃國百年之計 岩城 慶太郎

審査
体制

< 審査委員長 >

石川 直樹

(いしかわ・なおき)



1977年東京生まれ。写真家。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。最新刊に「Kangchenjunga」(POST-FAKE)、「地上に星座をつくる」(新潮社)など。

< 審査委員会 >

「能登のステキ写真展」実行委員会

主催：一般社団法人 能登乃國百年之計 協賛：株式会社カメラのキタムラ